



彩都東部地区景観形成ガイドライン

〈彩都東部地区景観形成ガイドラインの目的〉

彩都東部地区は、後背に北摂の豊かな自然環境を抱える丘陵地であり、新名神高速道路や名神高速道に近接しており広域アクセスに優れた立地にある。また、隣接する安威川ダムではレクリエーション環境の整備が計画されるなど、茨木市北部地域として特色ある発展が期待されている。

彩都は「みどりとみらいの丘」をコンセプトに西部・中部と整備が進められてきたが、今後の東部地区については、社会環境やニーズの変化、期待される役割等から産業系を主体とする土地利用を図ることとされ、一定規模のエリアが段階的に開発されることになっている。

産業系となる土地利用では、敷地や建物の規模が大きく、また無機質な空間となりがちとなるが、敷地の利用方法や建物のデザイン等を工夫することで、周辺の影響を和らげ、魅力的な空間につながり、また段階的整備では、先行するあるいは独立する各事業区域での事業性を確認しながら進められることになるが、各々の造成計画や建築計画などを単独的に捉えるのではなく、東部地区全体での統一性や付加価値の向上を意識して計画する必要がある。

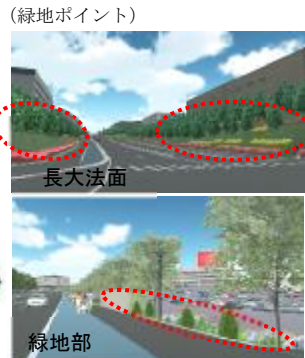
このため、東部地区全体に亘る骨格道路周辺や大街区の長大法面・緑地等の景観要素について考慮する考え方等（ガイドライン）を設け、各事業区域での計画立案の早期段階から関係者が一体となって協議・調整し、東部地区全体の良好な景観形成が図られるよう誘導するものである。

彩都建設推進協議会

〈地区全体の景観要素〉

東部地区全体の都市軸として中心骨格となる骨格道路軸（茨木箕面丘陵線）及び地区南北を連担する南北道路軸を位置づけるとともに、南北向きの造成により生まれる長大法面や大街区区内でアクセントとなる緑地部を緑地ポイントとする。

〔土地利用と景観要素〕



〈景観形成の基本方針〉

○緑にあふれ潤いや賑わいのある沿道景観を形成する

- 骨格道路軸（茨木箕面丘陵線）沿いは東部地区の主要な景観ポイントであり、周辺環境との調和を重視した建築物の形態や色彩等とする。
- また、道路面に建築物の付帯施設等が露出しないよう植栽等で遮蔽することが望ましい。
- 南北道路軸沿いは、街区との高低差が少なく開かれた地形特性を有していることから、建物配置の工夫等により開放的な空間を構成する。

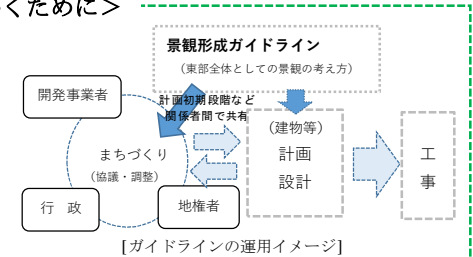
○後背地の山並みとの調和や隣接区域・街区等との連続性など、地形条件や要素毎の特徴を活かした緑地景観を形成する

- 大街区造成に伴い生じる長大法面については、既存樹種の植栽による修景等を施し周辺環境との調和を図る
- 安威川ダムからの眺望への配慮や後背地の山並みなどの調和を図る
- 街区内に人の導線を設ける場合には、広場空間等を適宜設置するなど、憩いと賑わいの空間を創出する。

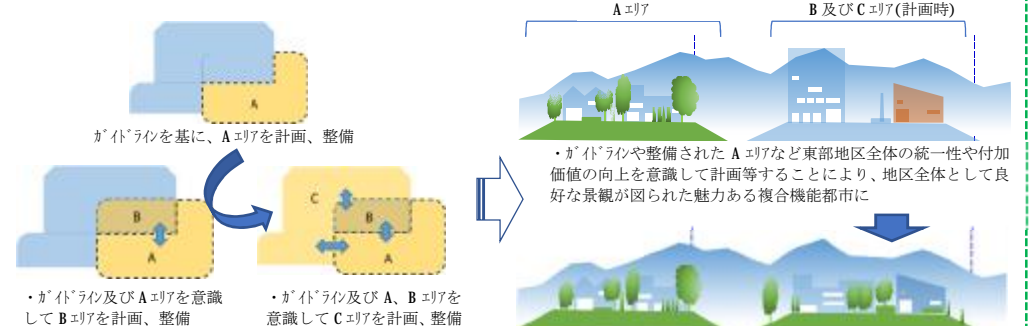


〈彩都東部地区を魅力ある複合機能都市へ形成していくために〉

本ガイドラインは、まちづくりの発意や、開発・施設計画の立案に制限を設けるものではなく、計画立案の初期段階から、開発事業者だけでなく開発許認可行政庁や地権者といった関係者が一体となり協議調整することで、彩都東部地区のまちづくりが、より魅力的かつ有機的に展開できるよう運用されるものです。



〔段階的整備に対しても：例A⇒B⇒Cの順に整備〕



【緑化事例】

「魅力的な景観・環境づくりは、企業イメージの向上にもつながります。」

骨格道路沿道の緑化や施設の顔となるエントランスや敷地のコーナー部では、高木などによるシンボリックな緑化などを行うことにより、公共空間に開かれた緑地として、企業のイメージの向上につながります。

○彩都西部地区（ライフサイエンスパーク）：沿道での法面緑化等



駅前から LSP へ歩行者用階段部分の法面

【㈱マリフト】

地域の方々と共に造る参加型の景観を意識されて建設されたこと。敷地内に散策路やベンチを設け、法面に彩りのある植樹がされている。



落葉樹等に季節感を演出（写真：上4月、下11月）



花壇に季節ごとに花などを（写真は、チューリップ）



「大阪ランドスケープ賞 2015」受賞



ライフサイエンスパーク

【彩都友誼会病院】



H25 茨木市景観 優秀賞受賞



沿道からのアクセスとしても階段設置され、法面及びコーナーにも桜を植樹し、季節感のある沿道や LSP の玄関口を演出している。

【㈱ペプチド研究所】



H19 おおさか優良緑化賞（奨励賞）

法面低木によるデザイン



南側住宅地から緑化帯による建物圧迫感等の低減

【医薬基盤・健康・栄養研究所】



○和泉テクノパーク内の沿道緑化

【パーク内の沿道や団地内の道路沿いの緑化】



【㈱光明製作所】

緑化優良工場等表彰（通称「全国みどりの工場大賞」）

（和泉市：H29 会長奨励賞）

工場緑化のキャッチフレーズ

「発展・成長・未来」

…環境に優しく社員や地域の方々が憩う

緑豊かな工場づくり